

よしなが

行動目標：自分から「よ・し・な・が」

備前市立吉永中学校学校通信 No. 3
学校行事強化月間 号
令和8年6月2日発行
発行人 田代 雄一

4～5月は学校行事強化月間でした

4月後半から5月は、2年生の神戸研修を皮切りに、1年生の閑谷研修、3年生の修学旅行、そして仕上げの体育大会という、行事が目白押しでした。特に体育大会の練習については、他の行事の合間を縫って行ったので、時間的な制約もたくさんあったように思います。しかし、実行委員を中心としてみんなで協力して先生の指示をしっかり聞いて準備ができました。本番も晴天に恵まれ、素晴らしい体育大会になりました。

体育大会については、改めて報告します。

では、各行事について報告していきたいと思います。



1年生閑谷研修 5月15日(金)～16日(土)

今年の閑谷研修は、泊を伴う研修としました。そのため、昨年度に比べるとプログラムが多くなり、野外炊事やキャンプファイヤーなども経験することができました。野外炊事のカレーは上手に作れたようです。翌日のオリエンテーリングもけがも無く、グループで協力して行えたようです。「寝食を共にする」ことは、お互いの距離を縮めます。これまでも一緒に生活してきたはずなのに、新しいことが見えてきたんじゃないかと思えます。改めて仲間の良さを実感したのではないのでしょうか。ここで学んだことを、これからの学校生活に活かしていきたいと思います。



2年生神戸研修 4月30日(木)

2年生は「過去を学び、今に活かす」をスローガンに、神戸研修に出かけました。校長が出発式で「今は震災の災害があったとは思えないくらい復興している神戸だが、未だに復興できていない部分も残っているはずなので、ぜひ、そういった所にも目を向けてみよう」と生徒に伝えました。インターネットや本などから色んな情報は獲得できますが、実際に現地に行ってみないと分からないことがたくさんあります。見て、聴いて、感じる事ができる研修になったと思います。



3年修学旅行 5月21日(木)～23日(土)

3年生は「結心島人(ゆいぐるしまんちゅ)～沖縄の文化や歴史について学び、未来につなげよう～」のスローガンのもと、沖縄に出かけました。沖縄は第二次世界大戦で唯一地上戦が行われた場所です。そのため、多くの戦争の傷跡が未だに残っています。系数壕では、電気がつかない洞窟の中で、その当時の様子を想像しながらガイドさんの話を聞いていました。平和公園で行った群読は、二度と戦争の悲劇を起こさないという強い気持ちが見られたように思います。また、沖縄は言葉や建物、気候などの自然環境が本州とは全く違うので、そういった自然環境や文化にも多く学ぶことができました。国際通りで買ったお土産以外にもたくさんのお土産を持って帰った修学旅行でした。

